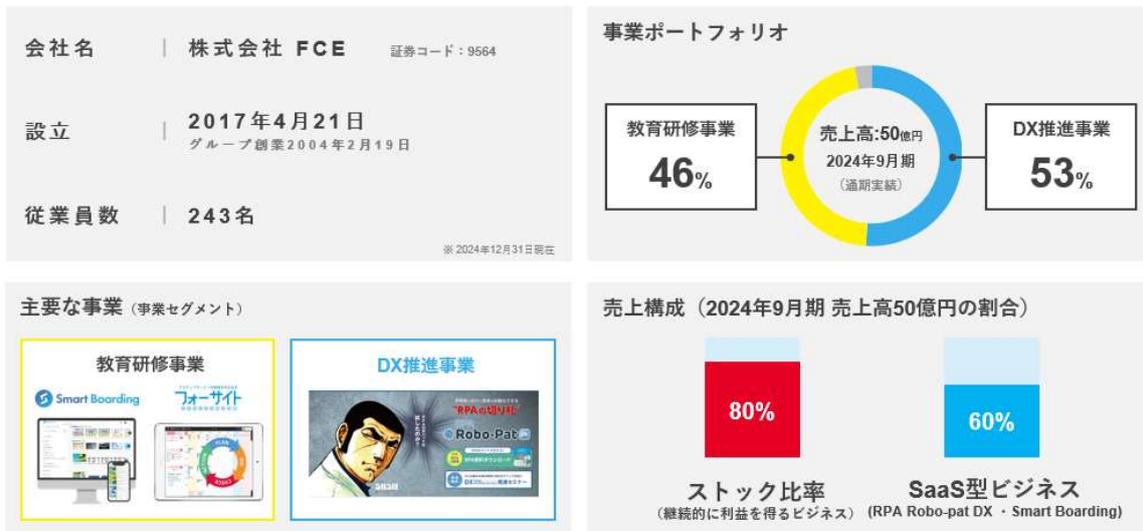


株式会社 FCE

(東証スタンダード:9564)

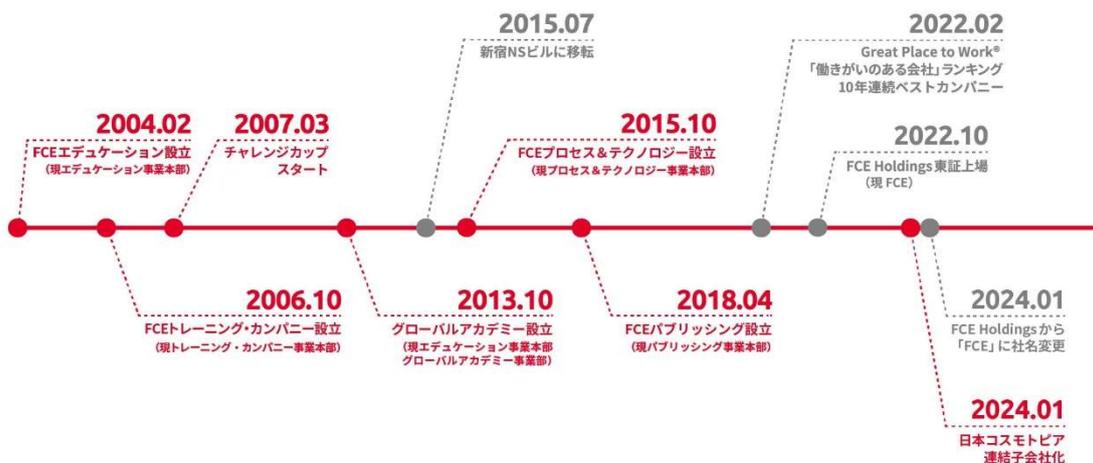
■ 会社概要

当社の企業としての存在目的を意味するパーパスは、**チャレンジあふれる未来をつくる**
 そのパーパスを実現するためのミッションは、「人」×「Tech」で、**人的資本の最大化に貢献する**
 人的資本最大化の機会を提供することを **DX 推進事業・教育研修事業**によって行っています。



現在、DX 推進事業の売上に占める割合が 50%を超えました。また、ストック売上也全体の約 80%を占めるまでになっており、経営の安定性は増してきています。

■ 沿革



2004 年に教育事業から始まり、その後、さまざまな事業を展開してきました。その中で企業から「生産性をあげる研修やコンサルティングをしてほしい」という依頼が増えはじめ、研修やコンサルティングだけではなく、テクノロジーを使って生産性を高める支援ができないかを考え、RPA 事業 (現 DX 推進事業) と出会いました。時代の流れの後押しもあって、ストック型のビジネスでもあった RPA 事業は急成長を果たします。そしてコロナを機に、教育研修事業も、e-ラーニングをはじめとするストック型ビジネスへ転換をはかっています。

■主要事業

1. DX 推進事業

純国産 RPA ソフトウェア「RPA ロボパットDX」を導入・勉強会・業務改善コンサルティングサービスをワンストップで提供しています。「RPA ロボパットDX」はプログラミング知識を持たない人でもパソコン業務を自分で自動化できる「パーソナル RPA」として、RPA 製品の導入にハードルを感じている中堅・中小企業や部門単位で導入を検討している大企業に非常に好評で、解約率は1%台と低水準を継続しております。

RPA 「ロボパットDX」だけの【ワンストップ】サービス

RPA 「ロボパットDX」は、RPA導入からロボの作り方勉強会、業務改善や組織改善のサポートまでワンストップで提供するサービスです。



2. 教育研修事業

教育事業では、「7つの習慣」®授業プログラムの提供や、中高生向けのビジネス手帳「フォーサイト手帳」の販売などを行っています。「フォーサイト手帳」は中高生向け手帳市場ではトップシェアを獲得しており、紙とアプリ、どちらの提供も可能です。研修事業では、社員教育の人財育成プラットフォーム「Smart Boarding」や研修・コンサルティングを提供しています。「Smart Boarding」は、eラーニングの市場ニーズの成長やリスキングのニーズを背景に順調に導入社数が増加しています。



約**350,000人**、**1,100校**に導入

振り返り力を高め、毎日書くことでPDCAを回す力を培うことを目的に開発したフォーサイト手帳。紙の媒体でスタートし、2023年度は業界トップシェアを獲得。2023年よりアプリ版をリリースし、全国の学校に無料トライアルを実施中。



社員教育制度構築のプラットフォーム

OJTも研修もeラーニングもこの一つのシステムで実現、専任コンサルタントが教育制度構築の支援も行う社員教育プラットフォーム。

<受賞歴等>

- ・日本の人事部 HRアワード2018 プロフェッショナル部門 人材開発・育成部門 最優秀賞受賞
- ・BOXIL SaaS AWARD eラーニング(システム)部門 Good Services2023 Winter, 2023 Autumn, 2023 Summer, 2023 Spring
- ・BOXIL SaaS AWARD 2022年総合ランキング 人事・給与部門 ノミネート (ベスト評価賞8賞受賞)

■ 2025年9月期第1期業績ハイライト

2025年9月期 第1四半期 | 決算概要

売上高

第1四半期の売上高はDX推進事業・教育研修事業ともに増収となり、前年同期比で**32.3%**の増収

経常利益

第1四半期の経常利益は主にSaaS型ビジネスの増収の影響により、前年同期比で**46.6%**の増益

単位：百万円	2024年9月期	2025年9月期 第1四半期		2025年9月期 通期	
	1Q (10-12月)	1Q (10-12月)	前年同期比	通期予想	進捗率
売上高	1,039	1,375	+335 (+32.3%)	5,750	23.9%
営業利益	172	248	+76 (+44.4%)	900	27.6%
経常利益	174	255	+81 (+46.6%)	915	28.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	111	175	+63 (+57.5%)	630	27.8%
EBITDA※	181	268	+87 (+47.9%)	971	27.7%
経常利益率	16.8%	18.6%	+1.8% pts	15.9%	-

© 2025 FCE Inc.

※ EBITDA=営業利益+償却費(減価償却費+のれん償却+保証金償却+長期前払償却) 単位：百万円 (百万円未満切捨て)

「RPA ロボパットDX」や「Smart Boarding」のDX推進分野が好調な成長を継続しており、当社収益の中核を担っています。

エグゼクティブ・サマリー②

RPAを活用したDX支援SaaS「ロボパットDX」及び社員教育のSaaS「Smart Boarding」を提供する
SaaS型のビジネスが順調な成長を継続しており、引き続き、当社収益の中核を担う

SaaS型ビジネス四半期推移



© 2025 FCE Inc.

■ DX推進事業

■ Smart Boarding

DX推進事業 売上高

▶ 四半期売上高 (25/9期Q1)

786 百万円

前年同期比 **+30.7%** ↑

▶ ハイライト

- ✓若手社員の早期活躍もあり、2022年10月上場後の成長率が最大幅を更新
- ✓チャーンレートの低位維持、導入社数も順調に増加 (2025年1月末時点で1600社突破)
- ✓紹介パートナーの拡大
- ✓部門間の顧客紹介が加速

Smart Boarding 売上高

▶ 四半期売上高 (25/9期Q1)

133 百万円

前年同期比 **+55.7%** ↑

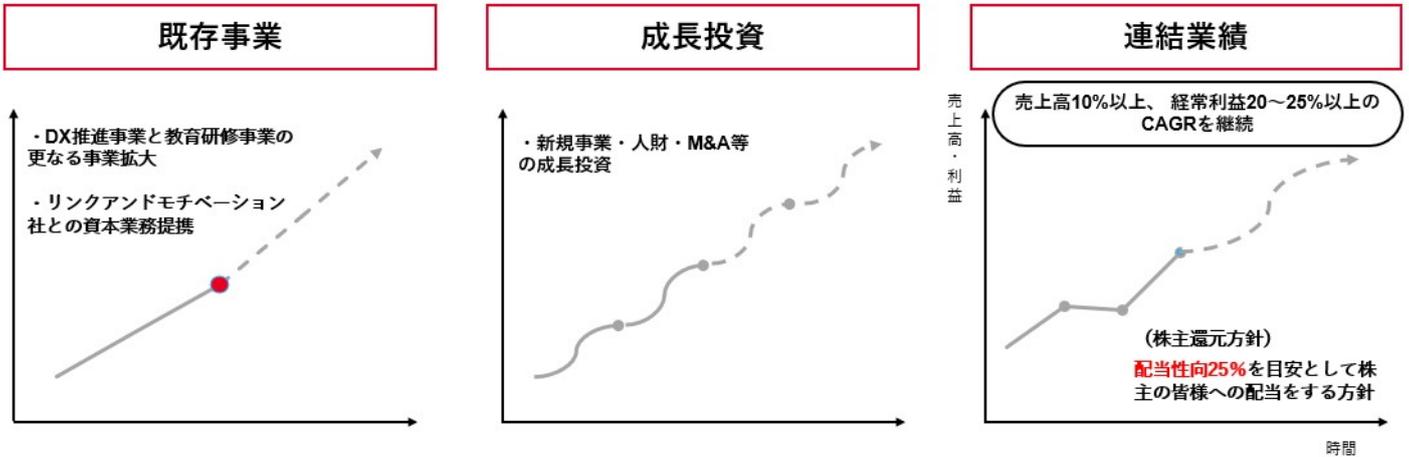
▶ ハイライト

- ✓OEM拡大戦略が奏功し、高い成長率を継続
- ✓チャーンレートの低位維持、導入社数も順調に拡大 (2024年12月末時点で1200社突破)
- ✓機能追加によるARPU向上を企図する
- ✓部門間の顧客紹介が加速

■ FCE の事業方針 (2024年11月26日開示「2024年9月期 通期決算説明資料」より)

既存事業はリンクアンドモチベーション社※との資本業務提携により一層の成長機会を獲得。

各事業の成長戦略および成長投資により連結業績の向上、利益の安定的成長を目指します。

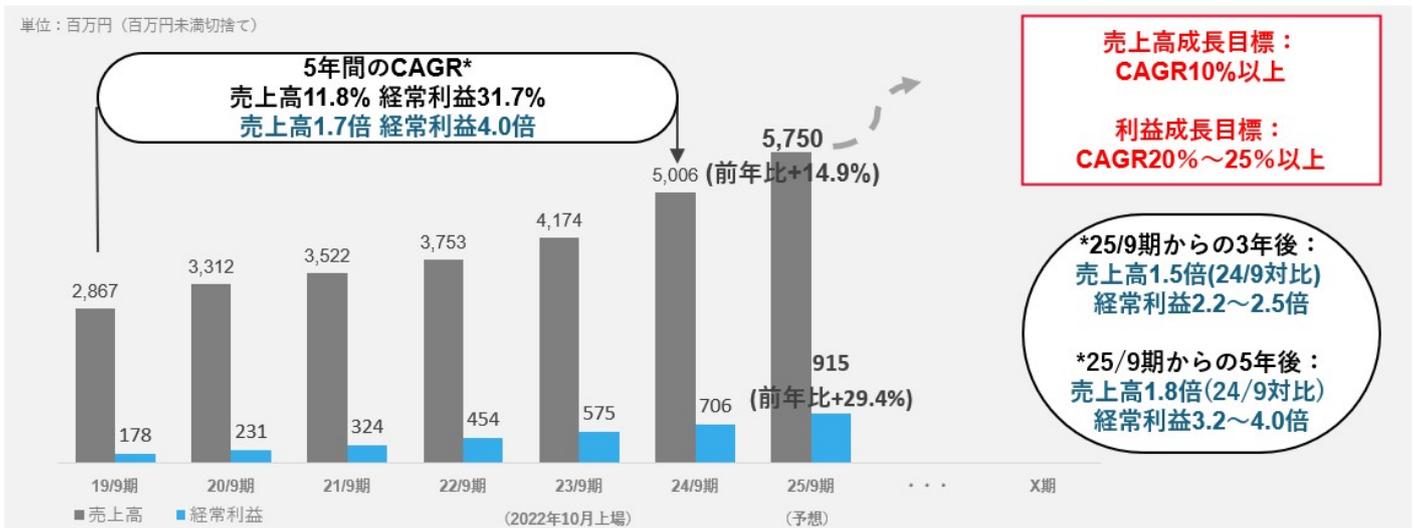


※：株式会社リンクアンドモチベーション（東京証券取引所プライム市場上場、証券コード：2170）モチベーションエンジニアリングによる企業変革コンサルティング・クラウドサービス、モチベーションマネジメント事業（育成・制度・風土変革支援）、エントリーマネジメント事業（採用支援）、ベンチャー・インキュベーションを展開する企業です。

■ 今後の方針（売上高・利益） (2024年11月26日開示「2024年9月期 通期決算説明資料」より)

売上高・利益ともに過去より毎期、継続的な成長を実現しています。

引き続き、新たな事業への取り組みと成長のバランスを意識しながら成長を企図します。



* CAGR：Compound Annual Growth Rate（年平均成長率）

* 3年後/5年後の売上高・経常利益：25/9期以降、売上高10%・経常利益が20%~25%成長した場合、24/9期との比較での倍数

■株主還元の方針

●配当方針

健全な財務体質の維持・向上を図りつつ、利益水準、今後の設備投資、フリー・キャッシュ・フローの動向等を勘案し、配当性向 **25%を目安**として株主の皆様への配当をすることとしております。内部留保につきましては、企業価値向上のための投資等に活用し、将来の事業発展を通じて株主の皆様へ還元させていただき所存です。

●株式分割（2025年2月20日開示）

2025年3月31日（月）を基準日とし、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式を**1株につき2株の割合をもって分割**いたします。

詳細については、開示文書をご参照下さい。

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05165/15f3ff36/cc21/4755/be4a/5c4c949064dd/140120250219579033.pdf>

●配当

今回普通株式1株を2株に分割することに伴い、2024年11月13日付で開示いたしました「2025年9月期決算短信」に記載の2025年9月期の期末配当予想額を以下のとおり修正いたします。なお、本修正は分割比率に合わせて実施するものであり、実質的な変更はございません。

単位：円	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年11月13日公表)	0.00	14.00	14.00
今回修正予想 (株式分割前換算)	0.00	7.00 (14.00)	- (14.00)
前期実績 (2024年9月期実績)	0.00	12.00	12.00

■資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（2025年2月13日開示）

今後の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について現状を分析・評価し、向上に向けた今後の取り組み方針について、開示いたしました。

詳細については、開示文書をご参照下さい。

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05165/d1f9541b/e039/432f/bd99/ba776aee2b43/140120250213572411.pdf>

FCE GROUP

株式会社 FCE IR サイト

<https://fce-hd.co.jp/ir/>



株式会社 FCE IR 公式 X (Twitter)

https://x.com/fce_ir

